



たんぽぽ組だより

10月号 令和5年10月20日

ときわ保育園 担当：吉田

色づく木の葉に、地面に重なる落ち葉や木の実。秋の深まりを感じる頃となりました。子ども達は暑さで出られなかった戸外に出ることが出来るようになり、大喜びで走り回っています。

園庭に落ちていた赤いハナミズキの実を見つけて「これなにー？」と見せに来てくれたのでしばらく観察していると、おままごとの料理のトッピングにしたりたくさん集めてそっとポケットにしまって持って帰ろうとしてみたりと大事そうに遊んでいる姿が見られました。落ち葉でも様々な色・大きさ・形の葉っぱを拾って「これは赤、緑。」と一つ一つ教えてくれます。

これからも秋の自然にたくさん触れ、自然を身近に感じていけるよう機会を設けていきたいです。



先日、室内の模様替えを行ないました。

これまで活動内で行なっていたコーナー遊びをいつでも行えるように食事・絵本・細かな玩具のコーナーと分けてみました。食事でも食べたい子から順番に食べてみたり、遊びたい子は納得のいくまで続けたりしながら子ども達が自分で次の行動を選び、主体性を持っていけるよう働き掛けています。

少しずつ「お腹空いたからご飯食べる。」
「まだブロックやる。」と選択しながら過ごせるようになってきているので引き続き見守っていきたいと思います。

